

## CMMI®-DEV基礎コース

能力成熟度モデル統合CMMI®とは何か？ビジネスに効果的に適用するにはどうしたらよいか？

このコースを受講すると、下記の能力を身につけることができます。

- CMMI®の段階表現、連続表現の構造と内容を理解する
- CMMI®を組織のソフトウェアプロセスにあてはめて解釈する
- CMMI®を使用して組織のプロセスを改善する

### コースの目的

このコースでは、次のことを学びます：

- プロセスマネジメントの基本
- プロセス、能力、成熟度などの用語
- CMMI®の22のプロセス領域と能力の構成
- 段階表現と連続表現の理解
- CMMI®を活用したソフトウェアプロセス改善活動
- CMMI®の固有プラクティスと共通プラクティス

### コースの成果

コースに参加すると下記の事ができるようになります：

- CMMI®を使用してプロセスを改善する便益が理解できる
- CMMI®を使用してアセスメントを行うための準備ができる
- 組織のプロセスの改善に、CMMI®を使用する方法が理解できる
- CMMI®のアセッサになるための基礎を確立できる

### コースの形式

十分に理解していただくために、プレゼンテーションと演習を交互にはさみながら行います。コース教材として、日本語コースノート、CMMIモデル標準教本、演習教材、その他追加資料を使用します。

### 対象者

- CMMI®の組織的な利益を理解することが必要なマネージャの方
- 所属する組織でCMMIを適用するために、CMMI®を理解する必要がある担当者
- CMMI®を適用した、アセスメントを行う担当者
- このコースの修了、又は、同等な知識は、CMMIアセッサコース参加の前提条件になります。

### コースの内容

#### 背景

- CMM®とCMMI®の歴史
- 基本的な用語の説明
- 未熟な組織と成熟した組織
- プロセス改善のサイクル
- プロセス改善の効果

#### 連続表現

- 能力レベル 0～3
- プロセス領域とカテゴリ
- 共通ゴールと共通プラクティス
- 留意点

#### 段階表現

- 成熟度レベル
- 各成熟度レベル対プロセス領域
- プロセス領域の構造
- レベルの向上
- レベル2、3、4、5のプロセス領域の内容
- プロセス領域の解釈
- レベル内及びレベル間のプロセス領域の関係
- プロセス領域の組織成熟度への寄与

#### まとめ

- 成熟度でプロセスはどのように変わるか。
- 異なる成熟度レベルにおいて組織要員の行動はどうなるか。
- 組織の成熟度において新しい技術がどのように展開されるか。
- 各成熟度レベルを通じた測定の必要性について

#### CMMI®の適用

- 改善のためにCMMI®を利用
- 段階表現対連続表現
- CMMI®をどのように適用するか
- CMMI®の強みと弱み

本コースを修了することにより、PMP認定者は24PDUを申請することが可能です。

